凸版:銅版"

岩

3

久保田

内田満鐵總裁、字垣總督の赴任前 外務、軍部と重要意見を交換して で更新

多頭政治の戦

を除り

さして入職した驚時から大陸政策の確立を高唱してをり満鮮は一つの統して頭に注目すべきは宇運大縣の縣鐵總督教伝であって、同大縣は大正十三年清潔内閣において関ちであった不利を根柢も日支の男名書具です。 【東京廿日愛】幣原外根の飜支政策が最近漸洲中心主義の標識を鮮明に掲げた事は で不利な根絶と日支の共存共繁を主眼さする帝國最高政策の確立遂行を期とたのである。 の原外根であつて熱原外根は之によって徳楽動もすれば外務省と清鏡さの意見不一致を楽し時 原外根であつて私原外根は之によって徳楽動もすれば外務省と清鏡さの意見不一致を楽し時 を被じ支那炭の類野美他炭酸下漱 は 不炭脱酸酸酸において終音重順 は 不炭脱酸酸酸において終音重順 は 不炭脱酸酸酸配において終音重順 配の神織金波を売した調である 整収入の増加ルみたる総販売記館 整収入の増加ルみたる総販売弱館 脱炭 表面を減じたが本年度より事業に 側、收入域に伴ふ自然被及び酷約物質及び銀貨下落による約四百萬

滿鐵利益金處分案 前期に比し二千三百萬圓減收 特別積立金は中止

き飲却な縁起を得るものに難して

年度總損金

六、四三〇

【東京特電二十日盤】前浦鰕總裁「なす豫定でわるさ

早大の高田總長

十七日辭表を提出 後任は田中穂積氏が有

鍋島嘉門氏

代理で離任挨拶

ででは、 出記のうちる地に他な氏 出記のうちる地に他な氏

て意見の根塗あるため肌合を仰いて來た【奉天電話】

し一ケ年一千萬金留の節約により東支質收案はロシアに一蹴され、東支管理紙則協定には默内問題のため露支正式突接は消極的さなり東支質收案はロシアに一蹴され、東支管理紙則協定には默内問題のため露支正式突接は消極的さなり東支質收案はロシアに一蹴され、東支管理紙則協定には

一千百六十七萬三千四間十一千百六十七萬三千四百六十 利益金處分 百廿三萬四千二百四十六

金元百四十萬國也 同上第二配金九百卅三萬七千七百八國也金千廿萬國也(政府以外株主配常金年六分) 十錢也 翌年度綠馬金 七十七萬六千五百卅八圓 本年度總益金 昭和五年度損益

八、一〇四

最後の御奉公に 充分努力したい 熊本縣人會主催祝賀會で 內田滿鐵新纏裁挨拶

彼女の不機能は織りさうにもなった。

小夜子は依然さして不機能であ

PLS: VI

ダンサー小夜子GO

く、ホールな一種りして了つても

が恰良一種りして、パンド

一種りして、パンドの側を大力を

「東京十九日餐」席本縣人會主催 内田野歌館高級螺線線域を 大田子後六時丸ノ内會館に際會 大水氏等約百名出席、教護衛に際會 北水氏等約百名出席、教護衛に際會 北水氏等約百名出席、教護衛に際會 大大日本後六時丸ノ内會館に際會 北水氏等約百名出席、教護衛に際會 大大日本後六時丸ノ内會館に際會 北水氏等約百名出席、教護衛に院會 大大日本後六時丸ノ内會館に際會 北水氏等約百名出席、教護衛に院會 さ跳齢を遠べ感食種に同八時学版 原る、最後の御奉公さして温馨 原る、最後の御奉公さして温馨 機裁末だ規則中であるが經過に引

を滅ぶし差別科益金において二支出において二千九百六萬二壬

九

製地生産性が獲出されなかつた。

戦略を述べ無地袋に和して内田は質に當然且の最も適任である

當時の當路者である。この人を内田伯は承蒙に我権益を伸らた

知己故犬塚翁に

満鐵入りを告ぐ

菩提寺に詣で位陣の前で

江口副總裁の友情

录

(日曜日)

世界的不況、銀安等

竹中滿鐵經理部次長談

着るしき敢入城の野野等によつ

地收入に おいて部原昨年一方無難支出を極力部終した部場

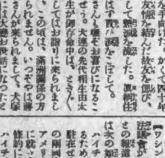
経典部當局の苦心の跡を始め

は熊紫以来最孤のこえであ 歌板なる世界的石城、老骨有の戯はあるが特別構定金を中止し 昭和五年度における食社の製織は

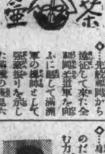
千

Ξ

イチ、アメリカ間の体約は一九二









◆…身長六尺、艦頭廿六貫ごいふのだから、其巨幅のうちにひそ い間でいふのは、湿見氏は単生

との報道につきアメリカ3 出場會が跳米條約の無効

テョッさ首をからげたが。 ・大都さんも騙をお喜びになるこれをつた場であった。 ・一先日兄貴分の能在動から、 ・一般日兄貴分の能在動から、 ・一般日兄貴分の能在動から、 ・一般の内受徴を受けた時、 ・一般の大変を手向けた。かくて四十年 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになるこれを表した。 ・一般のようになる。 ・一般のなる。 ・一般のようになる。 ・一般のなる。 ・一般のな。 ・一般のなる。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 ・一般のな。 単になる。うかも今日

へ「あれは権の弟 人の他のはで独派し、支那さ順保 季幕大家(位太郎氏) フ 根高機が出てから三十餘年間、 東京大家(位太郎氏) フ 根高機が出てから三十餘年間、 がはゆる解説の型はりを紹び、依 の他のは、大塚氏とは世校一 がはゆる解説の型はりを紹び、依

由で要館では昨秋の**學**館

場へずさの理由で辞表を提出した ・ 本するものさ見られると ・ 東京二十日豊 早大樓長高田早 表するものさ見られると ・ 東京二十日豊 早大樓長高田早 表するものさ見られると 米軍撤退を要求 イチ立法議會 條約無効を理由に 近く後低の決定を待つててある。しかして同氏の てゐる

製に包まれる兆姜が現ばれた。師 ト氏に黙らアメリカ軍の不 が今回まだも新ららい敵影な空。 曾は大統領スラニオ、デイ にが今回まだも新ららい敵影な空。 曾は大統領スラニオ、デイ の関係は長年の間緊張して來。滿場一致で可認した。同時 の膨迷につき砂漿手機など

條約は有効

萬實山警官交代

聖然第三漢字部 神一符四名は十九萬官山戦闘の現地保護にある長利

「病気やラーン、そいつあ可くな 「心も難ら?何んの病気なんだい「病気なのよ、心も難も……」 間の病氣さいふのは解るけれざ つて何んだらうや大郎に

「え・然うなのよ、心もむし、姿は大が解らなかつた。

0 好會議した際、松年膨脹の主務。 - いまらむも似り当更配成と1 「いゝさも。楽絵へ、彼ら観選すいだを、大領支扇の今屋氏、徴 「娑、繋びに行つていゝ?」 「まだ魅人が出来ないのでれ」 スマートな名遊野手さしていらっ

「ナーニ、何さも思ってやしない つご見なさいれ。姿態かったわし さ次郎は何でしないやうに云つ でいからさ、何んの病気なのだい。 見らやアないさ、 人で住んであらつしやるの

新紫第五周年の記念に六月五日から前後又さない特責大割引があります の大福音 買入れ遊はせる 今は入仕お

たっその周囲には大きい 版を出してもました。 で繋が眠って大将になって を終して大将になって を表が眠るやこ 吹合なし が関の所へ行つたかと思ふさ、 が関の所へ行つたかと思ふさ、 で立つてるた婦人連に繋びかゝ に立つてるた婦人連に繋びかゝ るしい野ひで突進して来され

が が は が は に の は 自分達の 破事 を が は に の は 自分達の 破事

本人の光配が入ってゐる

・時は取止める由、具春電話」 切り来年度を待つこことなつたが 切り来年度を待つこことなったが がり来年度を待つこことなったが

極作業はこ、限

云へないの、云小の歌し

のハツピー・コートの人迹に合いがそこを裏がすることを、あ

▲横田多喜助に《南電事務》 社用

七九川如老湖

者た婦人選が立つてゐました。の態物の必願には日本の者物を てるる壁物の前に来ました。そした。帯縁は日本の國族の建つ

機能に見える人達ばかりで し、喧嘩をしてるるやうに不

ないは間違って子供と実施したのないは、 ちうさは思はなかつたのです。 ちうさは思はなかつたのです。

おいてしたが、保事場が出るさ でしたが、保事場が出るさ

開場の向ふか見いで行くのか見

解かして

大人の日本人で

で眺いて行くその全色の厨子で漂はせられてゐるやうな搖れ方

ンドをしめて、腹にもパンドを一彼等はハッセー・コートにパ

「あとで懸意の日本のお放塞に

東支各課や廢合

十萬金留や節約

莫全權が政府に請訓

[東京二十二数]田中交様に全郷 福府否決か修正

南京、廣東の争ひ

金のある方が勝

滿鐵交涉部 宮本通治氏談

ての館の並木の陰を小さい渡に何よりも先きに際に入つたのは

がいて行つて見るさ、それな卵っ好か心に贈られて そのがへ でゐるのは子供ではなくて、 御棚の役割 であました

郷人のうちには空間の敷石

に記聴が起りました。程(他) なつたので大きい軽で献止して ある智能変の壁を帯跡を続いだ 「玄関では洋髪の日本人達され

でたのださうです。 「その理由を視の日本の友達は が知ってぬませんでもた。けれざ を強れは、純さなつた使れ等の が配が自分の生きてぬた限か時 でつたやうに、アジャ大陸で基準 やつたとうことであるのは風つた ものださいつて、解をすぼめま

★土井編牛吉氏(前ジャパンツー 東連

一不可ないさ云ふなら云やアしな

ラ助ヶ自己ラ助ク

ひざく影解になりやアがつたな

内地へのお土産に絶好

てこれからあんなこと云つちやア

一葉神で日米が衝突して日本が 米岡五月の智慧・輸出組過だけ 0

大のはでは、現一と上は、つき観告しこれが著後歌を観々協力を終されなかったが十八日それ つき観告しこれが著後歌を観々協会の形勢に別で停止し十二月から今日まで一 所における極氏地學伽会の形勢にある出場厳野支給を昨年十一月米酸一十時十分溶墟首様を管底に訪り個の または修正ななさんさすること明 かな形勢に在るので政府は或はこ が四千六百萬風、 はいつか。 なる。大連下願のスピーップでパンクーパ、様 ップでパンクーパ、標準は七日と横濱、倫敦十五日間スピードア

名物もあか本舗

第七十七回▲男女菜集▲特典提供內容規則書進量 大阪市會議員 山本園吉實任經歷 大阪市會議員 山本園吉實任經歷 大阪市作書區山王町二ノ二二 電 成 三 二 五 五 五

日本唯

で、支給を見た四に日支社員さも 出張旅費は全部顕航定である『奉史給されなかつたが十八日それ 東支給されなかつたが十八日それ

後でなくて於久に願ひたい。 大郎には理由が解ったやうな気を を対象をしてあるんだな。 病気ださ云ふ、それだからだら脱の事を云つちやア眼だなんて!

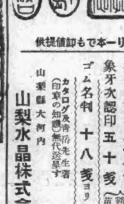
「「横しい。」 「横しい。」 「大阪」では、 をはいる、 というがない。 である、 というがないない。 である、 というがないない。 である、 というがないない。 である、 というがないない。 である、 というがないない。 である、 というがない。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 では、 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 で 「小夜ちやん、今何處に住んでゐ パートなのし

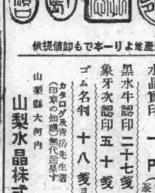
「は、遊びに行かうかな」

「勿論よ、一人だわ」 さ今度は彼女の方から訊いた。小夜子は返事なしなかつた。 (9)

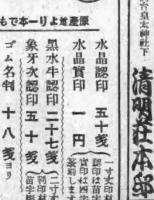
「小枝さん、鷺郎、何處にぬらつ

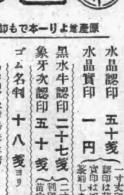
ゴム名判 象牙次認印五十多(音字形

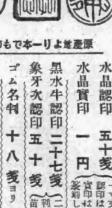


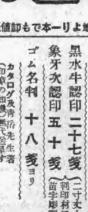


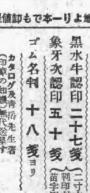


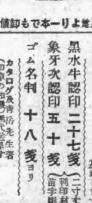


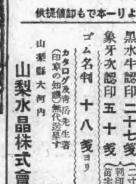


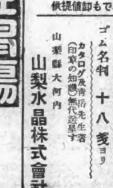








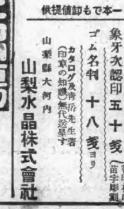








なの?」





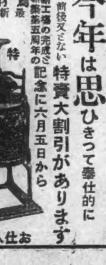




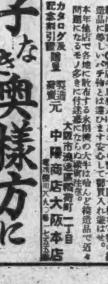












小孩子は前のおへよろけ、一次とたいか驚かせて、から

足腰た」ぬ難病者も續々全快す

「でれ、貴郎に云つて置くり。姿になりたい、 戦のこと間壁にもないでれ」 (さあこいつ解らなくなつたぞ) 大郎は髪にボカンさもて了つた

有名なる漢法秘方公開 自宅療法 無

到海

医下出传、秋父宫同妃

けふ宮中豐明殿で御歡迎午餐育

あらせられた、なほ高松富田

万業窃盜團

派大を荒し廻る

賍品は穴を掘り隠し

天津に送り處分する

大女學生三千名

大海郷が大連署の手に署られた、で放大を敷にかけ飛ら題つた種代のが、機能は計畫の下に天津から出版

であることが実明、極力捜査中の であることが実明、極力捜査中の であることが実明、極力捜査中の

所もた器人前科一悪小野獣一取増へた。彼等は去郷下で継続町酔締か神器と らに天津の共祀一名へ本署に連行取調べるさ七 - 娘妹生れ様地会(こと)

中の戦闘不審の男

城無生れ税用は(ニン・80世)

體育研究所主催で第一回を擧行

派順運動場の壯觀

副社長三提出

\$

金福從業員の態度强

排斥決議文を提出した

度い、此の席と

で弾ふのはい

賛否兩論

運動競技入場料 決定せず委員附託となる

調停役の井上元浦銀旅客課長と共 に午後三時十分金州東門縣内の本

工物保主任 人

文部省の體育議審

會に

に勇躍

作品が盛みない とこかが大連

犯行を認める 方法院長島野官係師を挙げれて

邦人溺死體

大原豐沃、米崎米作、小倉豐、 大原豐沃、米崎米作、小倉豐、 大原豐沃、米崎米作、小倉豐、 大原豐沃、米崎米作、小倉豐、 大原豐沃、米崎米作、小倉豐、

外優秀映画教告 がいらの野球 漫画)

た、次明公明は未定・独行、認め同五時三十分。延 浮び場る 大星九舵手

岩倉特製冷藏庫

○ B A 二三・五〇〇 一二・九・〇〇〇 二七・〇〇〇

0

大連市浪速町三丁目

御家庭の健康の爲是非冷蔵庫の御使用を▲食物の腐敗し易い時季…………

臨時競馬 茨思仏樂郡主催の臨時競馬は

有名ない

フの眞價宣傳期間

英驅逐艦入港 各方面に答禮

ラか日五月六 でま日五月八

期間中特価 171-00 101-00

全滿各特約販賣店にて

館を是非一度御試し下さい側散形の簡は明るい組分の常 三、祭真はモーター産ルニ、佛國式アイロン仕上二、佛國式アイロン仕上 所属語波艦セラビス號(千七十五 所属語波艦セラビス號(千七十五 コ早朝威海衛より英國東洋艦隊

アンドライン アン・ナンド・アンドラー アイ・コープ

さ衝突沈渡せる徹水艦ボーセドン 起なる用体はさきに威廉衛機十八

JUNE TO BE

明二十一日はサンデー

お買物は柳屋で

線とドビ湾……を 検さいふ大穴側出にフアンの熱秘 も遊びいものであつた午前中の勝る を 迫田理髮紹 久保田駐在武官を訪び正午6り午前九時脈隔瀬軍無続電

女學生用 白

二足

七十錢(五十組限り)

女學生用 白

五十五銭(五十組限り)

決心の下に特権へた沿線從業員等

慰撫で

従業員等も漸く

日中に解決の約

mらんさしたが、

衛生設備完全

解決する造は

(各旗) 二二分卅一种 《(各旗) 二千米第二者 《(子旗) 第三者時見(中四個九十钱 大変金載ヤマトホテルで探索に臨み 一年競技家本関東長市かが開戦を をははコンネー中佐は廿三日市役 所学録を訪問、廿四日常地坊猫 の像定であるこ

いては聲否瞬論に分れ鬱波論者は等であったが、入場料の問題につ

するものである只書々は蛇部いて、我々は滅俸さると共びた一名、我々は滅俸さると共びた一

導火線盜難

7

48

くものさ見られてる人【金州電社】

結局兩三日中に

金州管内の工事

場で

果然!

好評

ルー東射中のダイナマイト五十個 は十八日午後、5十九日正午まで の間に関家を含水源地の井戸棚下。

ング七月號で大評姓! ・ 国を急がる薬の活や、軍人 と巡査の嬢が・ 東腰戦を氣 を必要する。 ・ で大評姓!

名著の牛價提供

けふから全滿一齊に

権威ある劇機に施行せらむるこ。運動競技の主催は各種目毎に

出位で

春油) 子八百米第一 柳綱手ご二分三十七 ・柳綱手ご二分三十七 江木鐵相入院 幽門狭搾症か

いれるが出こうとというでは、

はハッキリゼのい、幽川狭接経の合つた第二號室に入院した、頬名

意先方面からのは文の電 陳列所に積まれた半僧師

国家や許女師は無り父の電話は無り

警官獨身舍

VZ

自治團組織

十五日信臺 横濱倫敦間

防水リンネル製

品質ご値段を

是非御比べ願ひ

す

親睦と品性の陶冶の目的 石井署長も大乘

にかっると、両書目録や許文同書 を配で「安い、質に安い」と感報 を社の要食時間になるさ本社三階 の配差に消載やその附近前公衙 です安い、質に安い」と感報

では戦闘家内に差録込みで目下スケデュール総成に 1までは戦闘家内に差録込みで目下スケデュール総成に 1までは戦闘なるで各方置より非常な注目をひいてで取るとこれの能域をで各方置より非常な注目をひいてで取るとこれの観点とので各方置より非常な注目をひいてで取ると、で各方置より非常な注目をひいてで取ると、でというに表記をいるというに表録が、特徴パンクーバー しまる。 展東京二十日毅 カナダ太平洋和 (6名の王座女将 銀込ので目下スケデュール編成に -王座を被修してるた作所。まで 東京二十日毅 カナダ太平洋和 (6名の王座女将 營業取消處分

取馴べられてゐる 天潮丸に赤痢

AAA

~~~~~~~~

現金御買上げは

正札より五分引

伯號が

水上發着

冷をモット

せる必要あるさいふ髪が高まりの 麻雀の脚傷をすると 東野管の私生活上うるほびを持て 常り桝繋機関さるで 様り桝繋機関さるで

北極探檢の危難に備へた改裝で

空前の大胃險に成功

お歌ら解べられて居る、年

五分目線の如さフェッベ

機能を含まれて機能量に必須され

び更三前後約四ヶ所のホ

行い職つて居心地

樂神間の整備、

野球展の

は細ひの大党

運動映畵

水バラス等を排出しつと

して舞ひ上り湖畔の椿明庫に

渡いか書き

院、整盤に直に豪格原の手により 大金四郎氏(\*\*)」「航海中福純人港 大連解院に入 光氣旅統

今夜のプロ

整井試錐工事應需 入學期日 每月 計明「學則贈呈」 大連自動車教習所 **数据示范四四** 

大いに興気にに振らせ、野球酸炭酸をり置かりある。なぼ寮 済州に参戦占めてぬかか物との腹壁であるが、今晩は保証が特に全居非常時の腹壁であるが、今晩は保証が特に全居のない。 社主催の野球大阪監會は日毎に 満潮(午前 一時十五分 一時晴 一年 日 一十二日 一十二日

大いに刺繍に

事實審理

無電事件

▲夏のお座敷に凉味を添へる品々

夏座 用

氷入れ、清凉盆、硝子製品一切豐富に取揃へました岐阜提灯、座敷簾、夏屛風、蠅帳、圓扇、ビール冷し

品 陳列

會

大連市淡路町四〇番地C浦銀本社前 女給募

會葬御禮

人連应等所

番

計

支

店

水虫治療藥

可固なマタグサレに

炊事器具、其他

ンゼリ

世リ 200 000

金物類の研料

としても便 利で經濟な

事人である、支那判道に到すの 宮棚業者は大變結構なこさださ 高、田 友 吉談氏

銀河質の低減は時代の要求では銀質維落の現狀等よりこで

津久井氏談

まだ不服

篠崎嘉郎氏談

非混保白眉豆

計豆豆榮米米米子

穀粕粕骨油

韓豆韓原豆

111引

640,0 94.215.0

8,628.7

884.5

19.526.6

1.674.0

921.5

310.7 946.5

31.6

199,9

1,158,3

1,201,3

1.334.9 383.1

4.425.9

1,430,9 2,113,0

13.1

233,2 85,7

1,697.1

57.A 477.1 1.640.9

93,4

5.241.3 1.041.2

12,695.7

663.4 256.0

2495.1

16,579.0 77.9 783.5

日

日井三

四割引を實施され、 かつゝある際、滿編 服安の結果、輸入8

時宜に適す

運賃低減と影響

五三一五 村以上上

- 五

制分 版品 一割五分割分 品 一 五 二級品

一割 三級割分割品

二一一割四五 級 翻分割品

期間 白昭和六年六月二十一日至同七年三月三十一日

貨物は大連埠頭登の本割引運賃に採順局水子間の運賃

哈府へ大豆

理料西蘭佛

電の「八三番

電話六一一七 六一一八番松浦汽船株式會社

漸鐵の甦生期

命令定期大連瀬戸内線

照國丸六月共昌時

五〇一軒以上 三〇一軒以上 「東京教育物にも 「京縣教育物にも 「京縣教育物にも 「京縣教育物にも

二一割五分割品

製

割

麻袋に好影響

負擔輕減と

1000 では、 1

◆…この物性報は恐りく既往の物学であらうが、者も引下げが数字であらうが、者も引下げが数字を現したら述て光ふさころよりも得る處が多くなるであら

哈府航運事務

中で怪線はな、水路中で怪線はない。 上播編像年に比した 上播編像年に比した。 大番編像年に比した。 大番編像年に比した。

いに努力

需要喚起を

ト標領事による際領通過の説明わ的から出でたもので駐哈ソウエー

大連農事

定時總會

◆…しかし在然の消盤運動に比較 しても那艘道は緑空観、那連細 では大局を左右するやうな影響

綿糸昻騰

さな條件さしてある

州內農作物

思ひ切った値下げた脱谷したが、 在の一時的懐性を恐んでも野楽 在の一時的懐性を恐んでも野楽

發芽生育でも

末法實施すること、なつた。動し左配の如く遠距離低級割品を

のすか

月末迄

『東京二十二登』外称省裕忠=ア

米國は出超

は探覧を容易にし根監理を懸った 加重のため著るしく輸入関係を言ってめられた現在の輸入質解にこつて 結果は銀安さ輸入税

一由由一即氏談

本だよく常つてみないがまだよく常つてみないが、全代はく常つてみないが、全人に対すばががくくない。世間では組合運費は年額均を受けてあるさ思ははを受けてある。世間では組合運動が、全然世間並のである。 六月中旬 貿易入超

「東京二十日餐」六月中旬候場は をの如き入紙を示した、単位町 を エニ、「八五五、〇〇〇 ・ スニ、「二〇〇、〇〇〇

千少田 〇

綿糸布には

西村與造氏談

四百三十萬圖 中は無端の調査によれば四月 中は無端を取り、 (株) を (株) を (株) を (大) を 二時より第二國定時總會な際能方 の職級心附議了る響 一、昭和五年度等業報告、所信勢 照表、財產目錄、損益計算所承 認の件 一、昭和五年度利益金融分の件 一、昭和五年度利益金融分の件 本認並再任監査校一名補献銓衡

水谷五品常務歸連

常務は二十日旅

況 (11+元)

本語 (本語 ) 和

健康増進には、かりの

尤

五品雜觀



當市閑散

至 ◆北西の窓は城株共三四十紀高東衛も強保合であつたが引に中旬質易の入極から諸式共ポンヤリ質易の入極から相端であったが引に中旬で入れ営市は依然ことで開散裡の保合相場であった。 では入超を示すものご強期されたことであるが現實に入超を眺からるこ矢張り相続もいゝ氣はこ

て機械する必要もあるか戦争したためであるが戦争したためであるは締ねしてあるは締

もいからずであるに ですが安からでればいから相ばであり佐 でもが安から でもが安から でもが安から でもが安から でもないがら相に でもが安から るん衆や迷か

限先

TRADE MARK NOURISHING ARADANA MARANA 目下景品附大特賣中 自轉車五千台 其他提供詳細

中滅資後の五品の 早受波制度並に指 間やつて來た五

牛減資後の資産と業績

サナケケ

取引の改善がなは必要

せ、手敷料収入を以て

ける波線 がかか 観聴つてると

の影響にますく、取職に関リニットは影響できないな奇響で、敗北の

| 樹か賦行すると地に響撃野共働の | 等それと、勢力した認思、昨年 歌に資本金忠誠さいる佐料城大弐 | 入金については能力の情勢ななのはなかったが、 | 広龍に出来る隣りの影紋を信い

二十三面八十錢 株(保合)

效目の証身に立て 云はせぬ赤玉! 不足なんでは

飲めば 斯うよと

ぶごう酒

神仙松葉食(松の翠) 萬泉刄物店

● 真媚荷基所(大連支店 大阪商船(株式大連支店 電新四二三七番 電新四二三七番 電新四二三七番

雷爾式株備社公 東衛五連縣山市東大 **司公茶德**全株

國際運輸株式大連支店

主總會平穩に **次算案を可決** 

江口新正副總裁を迎へ

| 一般になっていている。 | 一般になっていている。 | 一般になっていている。

リス田、江口正歌郷談の大蔵省の安江歌館駅長、宗末第の安江歌館駅長、宗末第

委任狀

推薦権を長官に

附與權を文相に

学位令と樞府の意見

# 具業界の經驗深さ

副總裁と一致協力 内田總裁の挨拶要旨

田石總裁は老闆を押して を接続し新伝の按照をもた。 び五年度に於ける宮社の警察に関する概要を御報告申し上げ度 行財政審議會

ないな事はの下に反対とつ、あるで、 一支、で差支へない ま、で差支へない

日本が諒解せば 九日登』外突部長王正廷 駐日大使を特派 正正廷氏記者に語る

満鐵は五一五の 比率を固執 満、烏輸送協定の方針

のあるこさを呼し出たもので表だ 正式交渉までには行ってはあない が烏鎌側においては過去一ケ年の が烏鎌側においては過去一ケ年の

らなってある

まから色々さお話なきけざ申して

まめつてかりまずから、どう

昭九東和の京

ル内市

日本評論

原布が再び座にもざると、潤子

恭助著

挑むア

つきり見極めてゐるのは恐らくス おける潜水艦の偉大な効用を、

の容體を**發表** 

お選集うさいふが説に基づき、今 を続ける車の様に徹底を起ること | いかが説に基づき、今 を続ける車の様に徹底を起ること | 啓易にドライザが出来るのである

ラス就設計者サイモン・レイク(3)

| 大きな | である。 | である。 | であるのである。 | では | であるのである。 | であるので、 ごんな | では | であるので、 ごんな | であるのである。 | であるのでは | であるのである。 | であるのである。 | であるのである。 | であるのである。 | であるのでは | であるのである。 | であるのである。 | であるのでは | である。 | であるのでは | である

**砕氷除氷の新装置** 

京する 知識的就源さなるのである

光子は併向いて戦を扱いてあた。 そして二人共催にもいはなかった。

規数の 南京政府は外人の 歌戦師海賊が支那の 歌戦師海賊が支那の 歌戦が海賊が支那の 京政府公布

なかに、遊びがてらにやって来

營業成績 大要を報告 神鞭理事から説明

養すると養表した

止まる

兩大將現役に

記念祭養所の版本日十三時都安慰・氏及び歌地中版「現代銀代銀氏三周年氏及び歌地中版「現代銀氏三周年

でも、野祭の旅なんかに手間ひ

菊地町野雨氏來奉

総総行にて來野難陽館へ技術した部念祭姜朔の篇本日十三時着安慰

群令 【東京二十日登】 二十

「強い力を持つてゐるからさ思ってもいい」

『東京十日餐』権民地における學 る。師ち福府のは難に権民地長市にて影響中であるが委員多數は
にて影響中であるが委員多數は
にて対応支援を
になって対応支援
で表方とは受信を終き、この結
果は博士の鑑造さなり送いては
奥するが針に数の存取と基いて記べを密
まゝで差支へない
その概略を
奥へないやうに依正と
まゝで差支へない 

是非 必要助

上つた。そこには、光子の縁の震とつた。そこでは、光子の縁の震
を発す屋の胸かな二階へ 子が待つてるた。 つれて、脱ケ浦の核臓脈を出た。

子は緑の離に十分い記憶がなかっ

を動で揺合せておいたので、女中 が、選子は妹の顔なよくおぼへ が、選子は妹の顔なよくおぼへ はすぐ概子の待つてゐる部屋へ二

※子の新を見るさ、潤子はもう ※子の新を見るさ、潤子は二十五大 でに挨拶をした。潤子は二十五大 でに挨拶をした。潤子は二十五大 でに挨拶をした。潤子は二十五大 上げると、智の長い戦力戦の感がい、小歌祭な姿の女だつた。能な

なってるますから、さわ、安し長 はいった。 ないのであった。 鬼死が時

でせうれ、子供の場から配段だった

心配するやうなこさはお話しないだが光子さん、あんまり続さんの

すが、只今御飯を差上げたいされが、只今御飯を差上げたいさい たった今やって來たばか

中西伊之助

山日みづき書

に立

(8)

東されたきり、また時心を置され、一般、何にも存じませんのですが」がへられないのでこざいませうか 「それであの、難はまた響線からながら、運平も同じこさないつた を願してい、のやら、さつばりながあるんでせるとし

らないのでございますもの そして彼女は女中を呼り



日支問題の正解者な。 一貫 日支の關係は當に車の関係は當に車の 共存共榮か共亡共枯か? 日支の關係は當に車の兩 本書は唯 0

へつて兩國の國交を危くするものである。 罵つて悲憤慷慨するのみである。 すら支那の非を鳴らし、 盾の一面のみを見て、徒らに我意を固持し、何ら問議されるやうになつた。然も、それら議論の多くは 最近滿蒙問題を中心ごした日支の關係が姦しく論 を明にし、その弊所を指摘して、 題の核心を貫 の現情を深憂し、 くものではない 本著によって日支關係の眞 支那人は又日本の不當を 即ち日本人はひた かくの如きは 著者は

民通有の缺陷。誤れる価値観。日本式の發揮・支那人の滿螺評・滿螺の人事。滿緻で日原因公二十一箇條問題・山東出兵)自書を続ける支那人・日本人に對する苦(言と否)滿蒙さは何ぞや・滿蒙開發の樂線(日本の努力及貢献・支那の樂蔵意と幼舎過過配線せる日支職係・親答に復し継ぎ事情・滿蒙問題(支那の主張・受 人從業員・軍隊及特察官)共存共學が共亡共枯か。宣傳を慣め戦争を回避せよ民通有の缺陷。誤れる優越觀・日本式の養揮・支那人の滿臟野・滿臘の人事・

及世界並植民地鐵 政道 策的研究 送價四第 料 三判 二五二上 七二上 经國頁數

一雄著 對 ヴ 1 支 その政治・經濟・社會 問 題 送信三四 料一〇六 十十六 接接頁判

滿著 女 極

助

満蒙問題を中心とする 藤安之

よめ定田 これを後逸し武井一舉三進、立石 りを持がるのを 濱崎取 ので ホームに好好したが 武井のスタイズバントなファウルした後更に第二球目もスクイズバントなファウルしたが 武井のスタート では、立石、大が武井の大切にが 武井のスタート でが 武井のスタート によきたが中川の投領に併設、 古書をが中川の投領に併設、 1000 大が 武井の 1000 大が 100

終始ゲームを押して實業二點をリードし

でいましての歌三のスートが智楽者にゲームな

後の低目の球を石翼で 一二酸に線る疋田〇-一 一二酸に線る疋田〇-一 一二酸に線る疋田〇-一 一二酸に線る疋田〇-一

質・満戦を觀る

日本封殺**満俱 延 型 の 失** に機を逸す 「業中川ストレートの四球に出で、田の投前パントに二進、宮武」ー二後間・サ

に満俱の消極戦

高須の難量に再 第四時に於ける諸県は、一死後 第四時に於ける諸県は、一死後 第四時に於ける諸県は、一死後 東西町であつ 東京 大ので、ランエンドヒットの続き なって其像高領科が数量中であったので、ランエンドヒットの続き

實業若手選手の活躍

ることは物をいない規定がある珍能で変素が呼び天映合に微和出場すで変ないのであるから、一試合から一度退いのであるから、一試合から一度退いの

して快勝す 三回戦か

西の格賞は野球に続ける走者に最上、遊坊の名間である、起者は原上、上遊坊の名間である、起者は原上か、二者の内側れか一つか明殿にか、二者の内側れか一つか明殿にか、二者の内側れか一つか明殿にか、二者の内側れが一つかりにある。

暴極まる戦法

手が脈張に配した打者」さは如何を規定さなつてゐる、然らば、「一揆

士十十九八七六限

なる時から「酸した」さいふのかさ云ふ意味ではない、他の探手ささ云ふ意味ではない、他の探手ささ云ふ意味ではない。他の探手さ

である、打者に難しては技手に禁かて投手板をよることは出来ないの機 認むるのであるから、あの場合 しもしも岩瀬村が接手板で去る るさ同じ規定は用ぬられない、

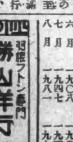
表示を見て再び正田片が打着さなる なれば中井岩が正田岩が打着さなる なれば中井岩が正田岩が打着さなる なれば中井岩が正田岩が打着さなる でしてる歌剣館に通じ(叉は意志つ 見つて磨る、何時までも「検霊見楽 がない▲「未だが学な出さない、 \* \*\*\*デな出すには未だ関がある」な を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 その確定し、そして自慢にならの新記 その確定し、そして自慢にならの新記 そのでは、そして自慢にならの新記 そのでは、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならい。 新音を関するのを避りた ある。 がある。 ない、 を能せ、そして自慢にならの新記 を能せ、そして自慢にならの新記 をいる。 をいる。 をいる。 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 でいる。 では、 でいる。 でいる。

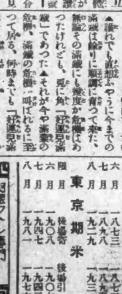
ろか、三頭の蛇、四頭の蛇、五頭。 その直近くのお隣りには帰腹ぎこ 一臓の蛇に化せしめやうさ云ふ運の蛇なんてのがある▲その極糖を











作物のたーでは さいふ新記録を

ボバ抜けた大盛況!聊か謝意を 表するため、豫約讀者の皆 様へ、珍奇無類の一大繪卷 様へ、珍奇無類の一大繪卷 は、珍奇無類の一大繪卷 は、珍奇無類の一大繪卷

ハラマ島奇譚 獸

第二回配本出來

東新三圓臺 市、没行业

安

打数五円上のもの 但に本計の製賞機関のリーディ ングパーターは五回以上ポッリ スに出たらものとも含む

前にも他のメンバー3の一選手のレー」をかけて試合際始を能するアーコをかけて試合際始を能するアーコをかけて試合際始を能するアーカーを表現官に振聞(又

山下に四

十二月六年

必援團歡喜熱狂

二型にある時、 高須君の た煙・高須君の 下君を生誕せしめて一點を高須君の四様にて走者一、高須君の四様にて走者一、高須君の四様にて走者一、 我の功名

質楽は話りがやゝ た時、和田井に野井が四郷を得 が投手概に立つ

能りた見せて來た實業軍を優勝 じられる。

が 式(長期) 1二円四四〇〇 1一四四〇〇〇 中中〇〇〇〇

| 六三二

神戸特金市場電報

網院とたが當市は無迷ひ見返った。 各限新高值

は、実機に一懸っだっという。 で、実機に一懸の走者は三懸へ院 しなあまりに使用も過ぎる幅さがのた、「懸手が三般へ緊接した。 で、実機に一懸の走者は三懸へ院 しなあまりに使用も過ぎる幅さがのたっという。 「なっぱりに使用も過ぎる幅さがのとうしょ」。 綿糸盆々硬化

である。 習問に続ては微楽に規定 である。 習問に続ては微楽に規定 の上歌正したが良いと思ふ。

岩瀬をマウンド

ーは十分あった)満供このセリーは た機であった。それ故あの場合は が扱ってことは実際に取っては、管

場

火安

**五頭政治** 

(版內市)

(=)

合理的主張

前には

東部、 開東庫、制鮮の五頭に分れ、所謂二重三重の外変も其の間に行はれたことは、過去の腰間に行はれたことは、過去の腰間に行はれたことは、過去の腰間に行いれたのであるが東の閣は特に此の點に急を致し過日論だたる如く中央に於ける巨頭食譜によって此の點をを一括せんさして居る。 如何に口を酸くしても類みられなかつた漢葉間質は遂に割支れなかった漢葉間質は遂に割支

ばなられてかの 間短ではなといい、 税金な多く支那に構はさか、 それだけ炭質が上さか、 税金な多く支那に構は

を拍手を送れている。 となり ではままたその

かいまであって いいまであって がいまであって がいまであって がいまであって がいまであって がいまであって がいまであって

元人諸県 (貴業源川有賞安康帝 重の一點を占む中川二 を選、 満俣 二個の夕 生選、 満俣 二個の夕 生選、 満俣 二個の夕 を送する というに をより、 一覧 楽貴 東京でエット のでは、 できれた。 できれた。

球を與

四對三で終始大接戰を演じた

本にテキサス 單打し出下一舉 生選、正田は 総がホームに送られる間に二量 に走り補手の好技に剣されたが 差は また もや一點と をは また もや一點と をは また もや一點と を表にゴロの單打もたが高橋一一の後インコーナーのボトレートを打つて二飛台瀬初球を打ってた飛 滿惧吉野直線的の四球に出で和田一一一後のベントを 大を打って二飛子瀬初球を打ってた飛 滿惧の 好機は 訪れた で表の投手に突替するかさ見えたが岩瀬、武井等一盛線上に集まって 死 滿 の 好機は 訪れた この時因離投手はベンチに向ってあみ投手に突替するがより表示が岩瀬、武井等一盛線上に集またが岩橋 不 澤

て同いになすが 第四球目を空振

とた、之れな見て岩瀬村は又既能 感染 か歌けて居れば戦はずして」が暮くく復換手続にいてうさした。 之れ

マ は他の投手さ催るここが出来ない。着した
は他の投手さ催るここが出来ない。着した
な 又その場合の感情が変代するまで、八時四十分クラスノヤルスクに戦
な 又その場合の感情が変代するまで、八時四十分クラスノヤルスクに戦
と は他の投手さ催るここが出来ない。着した 日本青年號

式(短期) 

植高値安値大引

- によりは単ないのと同じ理由
- れば共解外された一選手は共武

**内容見本贈呈** 平凡

四大利美の白年製ンザクロス株本館は多数上型四大利美の白年製ンザクロス株本館は多数上型

快報の一つ
株理の作品が英米海等の各種で数うて野洋電が先生の作品が英米海等の各種で数うて野洋されて好那を博して西ります。世界的の名梁値はなれて好那を博して西ります。世界的の名梁値がユースであります。
中、報の一つ
快報の一つ
快報の一つ

孤島の鬼外三篇

第三回配本 決定

先づ大慈園に聞

はサザエの如く身を守るに一心でを減額されるのです。仲間の人々

他間の

楽は高れられてるま

て池むので

陰鬱に ならざるを得ま のた者が かいへて、こう 今 大編生活の破職の結果とり変された大、夫にすてられた悪など、そのないのではなど、そのないではなど、そのないなど、大にすてられた悪など、その大編生活の破職の結果とり変され

まつたくお役所船の緊ਆで下跳金 つからんさしまったくお役所船の緊ਆで下跳金 つからんさし、大き間も極いのです――原館打解なるや に苦能するその が下陸駒)經費建算一萬三千國の の銀頭に低意事務を聞ぐこさいなうち、九千圓近くも、この不根釈 ますが實際月々集金可能なのは入 るのですが、真捨の特約口座とも この不然無

洲

1月二田日 で腰の丈夫な人でならも引張り風です。こちらでからも引張り風です。こちらでからも引張り風です。こちらで

不見又与れ 不能和の野は大一なりませんが、この頭の職業婦人

(日曜日)

集の見

市社會館紹介所から見た

職業婦人オン・パレード

山い選手や

ファ

2

か

七十五歳になって達者で暮らす

おばさん

4444444

慰めるために五球のラデオセット から、母気のこの流れされわ心を で艇が野歌にかけては鶫心気です太郎氏はこの母にしてこの子あり

福島ヌイさんの昔話

のやうでした、もつさも長男の徹

十何年 の間発を続かさ

でするやうになり公園のすぐ近 で、私は別に家にぬても用事 もない機だもんで其の留守書や もない機だもんで其の留守書や もない機だもんで其の留守書や もない機だもんで其の留守書や もない機だもんで其の留守書や もない機だもんで其の留守書や

→ 二階に開催中の

日 2 ク (九十一) 次

朝

ハウ デモ シンキロウ デモナイゾー ツイタノダ、ワカツタ、ユ デ、ジツ ネムラナ











状態ださか、概様或はメロンやメ このやうにもて他の巣瘍、例へげ このやうにもて他の巣瘍、例へげ

夏古草と重薬で子寶迄・ウツボ草で現の證據で全快車前草の煎じ汁で全快・難症のこしけを老松の祭で 療法でしけを治たる

何れも愛讀者が

甘井子埠頭

よけふ限り

社報日洲滿

□洋服室が開発を表する。 大種教育の 1年 日本 1年 1年 日本 1年 1年 日本 1年

回和服室裁縫の秘訣を

独の仕方▲原味深い壁かけの作り方筋を高り方▲秋差し▲牛雅利用のクツションの作り方法を高います。 回手藝室暖

要料理の講習が居ながら受ける、陳腐な手藝に倦さくさ

回料理室羅

他把な美味しく食べるだ レモネード はもつて 夏のお客向に

豫定額ですが、関東殿

鬱密眼の魅力 を發揮する秘決「派の選動による美服備、眼子な好解の美

漫談所令嬢と明夫人いきい が ミチャ

手丸古椅子の若返り 7 とこの漢の過去があった」 他意刻の女優 ジオン でスポータマ シオン

就夏。 家庭用口 ンの掛け の感謝 大文・春理と愛の十字路に立つ私等液の手配回編! た文・春理と愛の十字路に立つ私等液の手配回編! たが、春理と愛の十字路に立つ私等液の手配回編!

女中さんだけは 引ツ張り凧

正体がわからず、遂に四ヶ月も入院生活をした療味記録に治るものと思って入院したところが、案外の重症で尋一ヶ月間の病院生活手記 第子一ヶ月間の病院生活手記 紫子

物の住意、農冷え像防法等を誰れにも分るように詳述!、網疫痢の流行る夏を子を持つ親はどう切拭けたらよいか? 見の愛見を子を持つ親はどう切拭けたらよいか?

小屋(鰡)堀部安兵衛。妻(科)の 序曲(細)盗まれた天國(新

田民

生活線ABC この無しなった。 突然飛

家庭悲劇の原因となる。 遺傳を嘆かせないため、是非この附録をご一讀下さいた様も処女も男性もあなたの將來の幸福のため、子孫に庭悲劇の原因となる、恐ろしい性病に必容姿もやせ衰へ、子寶までも奪ひい容姿もやせ衰へ、子寶までも奪ひ

\*\*\*小兒 \*男子 

巻大婦と性病の医療と性病の再散入性病の具体的動物法等十三項目第一大婦と性病の性病では一個の医療と性病がら過る政治服制の技术人業が不要がある。 い方は、 下さい

「我」「理論」一年税共六国世籍 振着東京ニ九三七 にっし

吉林驛乘降客

四平街の町名は

全部舊名に復歸

改正協議會で可決

重役の一部は奉天送り

撫順草分け以來の不祥事件

段落を告ぐ

あるが或は禁献品関係

庭球爭覇監 戰 店間

職、艦山の六チームに では、熊岳娘、大石橋 大石橋 後機の下に 関係の下に

如といいではて管口のメン 和かりて

△岩楠、野口△大西、三原△牧 面、海野△並河、石元△白木、 町、海野△並河、石元△白木、 町島△野口、松竹 行

の舞踊戦は日本の名舞 で公演

(原主能の下に公蔵者を であり、人形の店、ハン であり、人形の店、ハン

奉天各校のブラン め左の如く聴賞付きの布告をなる。 ・ 「安東」激素省政府では周販の類に ・ 「安東」激素省政府では周販の類に

(日曜日)

原男酸酸下、性や、粉から十人の た 大楽同志の 物がしの二人です。 除水 の 大手 観時前、三変の 磁解操の 散れたアメリカの大統領です。 身か

撫順炭坑秘話

(58)

世界一の

トンへ電報を打たせて置いたから」「何に、流機の後職をみへも をした。やつばり最れ多い語だが をした。やつばり最れ多い語だが 性下は軍人の云ふここが何好き 性かられ、影響本部だつて殴つて は居ないだらうよ。正認の作つた

展上町四丁目三ノ五張総部方に二 を主にで、から就戦中の子供を木片で、 が何とて大野なら就戦中の子供を木片で、 をいた変から就戦中の子供を木片で、 が何とて大野なら就戦中の子供を木片で、 をいたがお人張総部に終過候を費 したがお人張総部に終過候を費 したがお人張総部に持過候を費 したがおり、 とながお人張総部に持過候を費

露支人强盗出沒

るシ 堂々全十二卷·重版又重 員執 IJ 0

支店所在地

**范家屯、是春、吉林、獲版、本溪湖、安夏、美陸街** 金州、荐礪店、魏子嶌、被山、奉天、小西田、領域、

14

展望號

資本 金

會社式 大連市伊勢町六十十 大連市伊勢町六十十 洲 九番地







Waltz

が出無し 社會武林酒麥本日

瀬田島 藤四六

器 泉 定便五十五回 八ヶ月々駅 ゼンマイ式の改造を致し 電氣蓄音機 音機の大衆化の為め 果 (ワルツモーター付20ワット) 然 賦提供湖中込次第型錄進呈 好 信 評 用 申 込殺 電無時刮 到 ます工具一個年 用

湍洲 曹 氣狀 本店 電話回0九0・支店 奉天長春安東一鞍山

頭 取 

蓄音機界の革命 大阪村上研究所ワルツ阪政都

已雄彦

錢片伊 村田丹 辰宣安 已道廣

明私ボーク

0

否

問題の

州餘人から騙る 八の不幸を種に

田林紫の海児が無の窓な吸過にある。 上旬までの間府内の内地人三十餘 を影問し被新穀州米敷組合戦事 田林紫の海児が無の窓な吸過にあ 新義州一鮮人の惡事 は、中に際催する事に決定したが、全部主催大阪棚目新順社後に が、中に際催する事に決定したが、全部主催大阪棚目新順社後に ※職が原店歌庭城大會は ※職が原店歌庭城大會は

摘發を慫慂

税捐局、總商會に通牒

の知し、「藤順」底順、於ける春黛狀況左

旅順春蠶狀況

海濱へ温泉へ

長春馬上町に 二人組强盜

子供を毆打

数十百年の後は婚神に遭り監 だったさ云ひますから、更に がったさ云ひますから、更に がったさ云ひますから、更に がったさ云ひますから、更に がったさ云ひますから、更に

ない。 ないでは、 ない

(五十) 餐口所見

などの成果

アマチュ

海洲 寫生行アマチュアの

見

末廣稻荷大祭

民會會計檢查

概の保秀なフキルムがある人場科の保秀なフキルムがある人場科の

T

t

努力することになり午後四時代

聖ばれた石を織へ、すかミネイション等の電場に蹴々連山圏より持ちの電場にこれをあれる。 イルミネイショロ

パテ

ベビー

ーフガーデン

日

社會衛生施設

ベビー

フ

洋畵展盛會

と満洲五勝の一つなる蟠龍山公

この附録が

あればし

お献立が、遺作

時も新鮮で優化に富む

虎

邦文 ダイビスト

電話 名義聖更ぜずにも貸出 電画 名義聖更ぜずにも貸出 で通三五電六六、三大連案内社 を解析では、一大連案内社 ででは、一大連案内社 ででは、一大連案内社

下戸も喜び、老人も

家政 解附派婦童集及派清迅速 野連橋一丁目一六八 でと一五五

來起號

女中 最名入

所生的で 要質情所以 スペーク (集) で 要質情所以 スペーク (集) で 要質情が 料理部の質量

こった原味百パーセントの戦争を終ってあたさころ今回いよく出来るとつたのでサ日から毎日午後七時上のたのでサ日から毎日午後七時上の大郎は、

食蟹に於て美人連の蝦椀解戦がわ解社に選件。若有後八時からは公

鞍

Щ

無魔本郡山廈町学周路八ッ目紀 行商人の急病 殿難脱本

警察の射撃會

総山野深雅説の姚殿大會は十八、 大力の殿日間、在ケ路光像除姚殿 大力の殿日間、在ケ路光像除姚殿 大力の殿日間、在ケ路光像除姚殿 大路されたが成縦次の通り 大路が表面二十一 大路が表面。 大路が一。 大路が

十、二十一日の限日新義州公践の中等學校野球大會はいよいよ て果して何夜が極続するか?、 ないことにないることにない。 ないである、要えある大優勝ないの日 で、意識さいに燃える関境が見 ないである、要えある大優勝ない。 撃天戦一の智景地さして恋へられ 水泳レコード會

日午後零時四十分から森殿な人場新ゆか?、また新進の意楽悠ゆる新聞か?、また新進の意楽悠ゆる新聞か?、また新進の意楽悠ゆる ※ 一日午後一時からレコード會と開き き更に廿八日は艦大なアール開き き更に廿八日は艦大なアール開き である朝天ブールは本月一日より でまて飛び込み違い上るなどの水のでの水のであるが世 十二日午後八時輕天公會繁で小数 毎に腕壁さなつたが極中無一文の は 世二日午後八時輕天公會繁で小数 毎に腕壁さなつたが極中無一文の 水 艦パテーベビー會後後で左記映画 たが全候の見るケート 本公牒します

地へ自下原籍地に照像中である。

を同称校集會所に就て野行した。 一言氏に機乗された有功能の概念式 一言氏に機乗された有功能の概念式 一言氏に機乗された有功能の概念式 有功章傳達式 満生展質寫等で 無料公開御婦人子供達の観覧を希 を記します ックリ仰天真珠大王、本社實物 ・ごさ遊び、母の氣轉、内地 な・ごさ遊び、母の氣轉、内地 な・ごさ遊び、母の氣轉、内地 な・ごさ遊び、母の氣轉、内地 なりの母へ、キートンの大學生、ビ

端午節で臨休

地方部次是武部治石

調理法は手敷

どなたに

ともスグ出來て

採用 帯以上外交に趣味有者を 大黒町十番宮園徹民事務取扱所 大黒町十番宮園徹民事務取扱所

見習

テモ

夫味ものばか

武部次長巡視

石

春

ルフ繋が一時に高まり名が置から を大の興味を吸つてゐる矢焼市内 住吉町六番地縁島正之助氏は電天 で影視の試みさしてペピーゴルフ 十九日吉城を勘察して階長した民 教業代謝士加藤崎一氏の田代領事 お 教業代謝士加藤崎一氏の田代領事 お まテルに然で際催されたが離上加 な 加藤代議士 申込わりて単版外の盛食であるら 本際によが鏡線よりも多数出品 こ十、二十一の兩日第二回展製食 する に概念する六月十九日は戯時体業 際原取引所及各銀行は黴腫機手部

一の格安総賞の出売出覧したなすさ で、足袋、スリッパ、浴衣等多耐いな食堂に於てシャツ、靴下、敷 三越出 張販賣 

は野灰熊機は絶跡のみ試合前後は野灰熊機は絶跡に禁じ髪加校

で戦中の日から九月十五日まで

上しない融音である問題は氏はこれがゴルフ愛蛇者にさつてはこ

の後線院圖書館を観て海粉所に引 返し午後四時五十分登列車にて出 源へのためを高せる繁日地が事務 所職業地が係長及田中撃電通信紋 所職等地が係長及田中撃電通信紋 輸組の大廉賣

・ へ物とサラダ五種…… 〈… 〈商編の自和〈… 〈自然の別点の簡素: 〈牛蒡の信田卷:〈滋養に富む園鍋:〈競の商素:〈馬鈴薯の酒焼育ば〈おろし鍋〈… 〈茄子のエピ醬油燒:〈一人ののまで塊:〈馬鈴薯の酒焼育ば〈おろし鍋〈… 〈茄子のエピ醬油燒:〈一人でのまで塊:〈馬鈴薯の酒焼食物と煮物十二種……〈青迄おいしい川魚の南ば

今物とサラダ五種……

電話八二〇三番

引越荷造

**淡陸運送 通關代辨** 

人郷が好い

回さつばりし

安

弓道對抗試合

回夏向きのあのゴマオーム景楽地のゴマオーム景楽地で

四美味しく長持

第一人路の松風信煮・人館と牛蒡の信義

七種

お辨當のおかず四種……

じよ附続…ムスルメの柔か煮

貸家

大家 常良家賞三二電話六三一C 常良家賞三二電話六三一C 常良家賞三二電話六三一C 常見家賞三二電話六三一C

七ミ 旅治お望みの方は

貸別 莊 景ヶ浦にあり

回衛生的な可

標に整盛さなって来たが十七日地 が事務所軍は解察製車さ取務所弓 道に放て終十二名の選手を出して 要計一六中にて地が事務所軍が験 兩校庭に土俵

回ビールに相座

**技家** 市内中央領

と鳴真

回麺類の美味

回日本酒に合ふ夏向きのお肴九種

時都山流速場四山會では會見画村能時都山流速場四山會では會見画村能量事とたので規格能念さして廿一日午後六時から速陽座に於て尺入で表音を開催すると監督の出版者

職し者三十餘本宛命間する處があ に然ては較底の一隅に土俵を整置 に然では破校に對し子供用取 東角力部では破校に對し子供用取 を構つてゐるが安 が安 の一隅に土俵を整置

十一國又摩地教・軍は練りの上り 月が二百郊三支物物便十二國で架 色綱では三國五十銭で性文に順で を動では三國五十銭で性文に順で を順氏政整際工祭では来る廿二日 年後一時から三時代迄版順配和會 社の機構究色に架の見事ななす響 であるが同會社では選次組織さ即 機織染色作業

回夏の果物の

髪のよいフ

いた食べ方四種

回涼しい夏向

四目先の變つ

※の千枚道… 今白瓜の赤道… 今 た夏の 濱物 八種

電話 神外側部り 条町二番地 大連鎖轍

土地

**榮町一七** 

=

尺八 琴古流指南

雜

店舗

宴會一テーブル

一面木 一人演構色の

来る清凉飲料七種

回暑中に宮

供の行むますずし…会も清物でし、れる一様り飯とおす

のこさ)及済織クラア最は入場無明である。本紙設者(切抜党持委)であるから映画面も廣く明るく鮮

兒童慰安映畵

馬賊出沒頻々

吉

▲般島町六 韓師新竹武一氏次是



此の名附 !僅か五十二人俱樂部七月號

算盤 の側用命は

門札を選売物へ上海の込みへ

**曲印に限るが使転は** 

初め、 りあ **技衣** 表

天津・ボーズ 天美堂

髙尙で强い强い 一店商の等吾 自轉車 外の服洋紗羅 御氣に召り 貨雜諸 を寄立御度一たしまめ始を 安く

= ず皆様の 町業青市原旅

和洋折衷料理 食御定食 き いき下較比別な設備と抽品 同酒二本付

海二人前(五高付) 五 回 御一人前(流二本) 一関の三品、ペンフルー 3 一则五十四 シ 拾 +

婦人 病ハリ、キュウ 鈴木丈太郎 電話四六九二番 電風 支那服の準備有日本橋原 大連薫鴻館養夜機影男女 鈴木丈太郎 電新四六九二番 網 網のリッキュウ た大郎 電話四六九二番 六八八番へ \$6 恒氷

八九九四電

子溪井荒 医订 五町都敷達大 掛六六〇六竜 大連市武融町七 曾田貨物自動車運送部 個話七三七〇番 軟造 性 持 病 病 病 胜

附添婦 具金量低鹽海相談 家政婦(入込派遣) 周部紹介所 料金最低應得相談 濟生醫院 市話セハ六七

丙

抗後屋既店

大阪 (東京 ) 東京 (東京 ) 東

金元特別を元特別を元十二四条では、東東東

鋒附册別 まるで奪ひ合ひの大盛况です 列 な賣行

廿四名家の秘傳發表

看護

000000 満 三拾錢塘 一案内 面質面試紙鉄

73 ~ 元の政治管備 マルキガ 新古寮 電七四三五 東ス 第六二二六番 電大二二六番 電大二二六番 フヨー 古着

まや電六六〇一番

一五•八六八八 

本学で高くなどします。 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 大大・大・クをニコン六六 大大・大・大・クをニコン六六 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 渡遠町二丁目表通り 日曜洋行 始めました電士六八五 一

大连製

店商野吉

1)

7

金

三色版用亞鉛 銀 銀 版 用 亚 鉛 用 板 用 亚 鉛 用 板 用 亚 鉛 用 板 用

術

製

地雷四五七目丁一町元區速浪市阪大

陸 海 軍 帽 要 造 斯 田 製 造 物 稅 用 革 葡 田 製 造 用 革 市 田 東 造

川廣

電路 NANIMAGO

大阪市南區長堀

橋筋壹丁目五

香六三二戒話

押

地

錻

力

地

金

堀

部

活

種地金

店

會合

(日曜日)

●御一報次第詳細御相談に應じます●重量品運搬の設備もあります●重量品運搬の設備もあります

問雜履

屋貨物

1

靴

本

(3)

王子製紙株式會社製品一

手販賣

其他各製紙會社製品特約販賣

大阪市天王寺區北日東町一四五



から線画、版画、原稿等の収寫、引伸原版の作製に好適線の補寫が頗る美しく鮮明に、又肉乗りが良好である感光度四〇度(日とD)銀粒子が非常に敬穏であるから ン・グレーンオーティ乾板 セス乾板

九」ネガチーブ紙(乾板代用) られます。亞鉛凸板網目製板の原板作成に好適 接撮影に用ひられ、

工店本六西小店

光度三五〇度〈日をD〉總ての三色撮影に適す

チックB乾板

筋橋堀長阪大

語會 註一 即用達

社櫻六

タオー ル

御

九八五番 會

大阪市

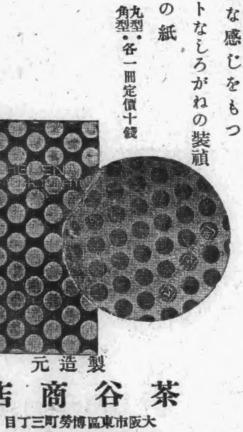
區川口

西 西

九四

近代的 スマー 純白の紙

船貨物も取扱ひます



レナ高級あぶ 5 8 り紙

門京東司都京市市市

出支本 張店店

名古屋市

井商店大阪支店

中

會株社式

大阪市東區瓦町或丁目五拾七番地

·旗幟其他

印 伴 天 手 拭

大阪市 很速 區新川二丁目

丸市染工業所

電話我六六四番

物名阪大

店

育ななるる味噌\*

大阪天滿天神鳥居前

御料理用に日本で一番よい

文化二年創業 電話 北 三 一 三 二 毒

東京·名古屋·京都門司·熊本·臺北

大連

紙 店

市 大同洋紙 店 出張 所

在支出張所 廣天上 沙日英 面本租 英租界 租界江 界六十三 號地號

內地支店出張所

會社 大 同

洋

大阪市東區安土町二丁目三十七番地

鴨綠江製紙株式會社 一手販賣

寫眞製版用諸樂品 菊地グルー特約店 上田コロデオン餐賣元 上田コロデオン餐賣元 上田コロデオン餐賣元 オムブレート用薬品 機械スク 版田 

TO THE WAY TO













着されて完か、 機は船力器を出の爆破あり楽器の乗 地が、 数数なる大き響を実に爆撃 でもて電磁にる大き響を実に爆撃 では、 数数なる大き響を実に爆撃 である大き響を実に爆撃 である。

戦に全市は一野に絵火を滑してわ る必死の活動は営戦そのもの・如 る必死の活動は営戦そのもの・如 でなされれば再び脚ふ酸機のあ

れ等の大連市を飽くまで死等する

ラウンドに於て聲行、女子翻製の 前に飛鞭き二十日午後より無腕/ 内女子中等學校職合師育大會は午

ーランド民謡」練明高女

中日女化協会では本社後級で展近の東南二粁縁、無限子網で南面を を州航泰高潔樹に然て新歌勝地の東南二粁縁、無限子網で南面を とさなった、紫宗高潔樹に然て新歌勝地の がかれた小宮側の東北方島女の妃

に迫つて來た ・ に迫つて來た に迫つて來た に迫つて來た に迫つて來た に迫つて來た に迫って來た に迫って來た に迫って來た に追って來た に追って來た

**学如!優勢なる敵の飛行機は爆弾を消載してわが大きの上空に襲來!** 

た、この假想に長いて備

【東京二十日發】臍世會事業後鐵

1:

對稻門戰

失策多く十三野十二で郷天讃歌し

上競技繰上

競技白熱化し

盛んな聲援

女子聯合體育會終る

董家溝海岸で

午後の呼び物と成績

(神明)二着物線(側生) 明)十四科七二、二者佐!!初:※順)(四、五年)一着土橋ツル(神

來る廿八日に文化協會主催

養殖場全部を解放

海水機めて混削、 異に

優秀なる敵機襲來

九守セよ全市民

だけ各方面より多大の興味と思っ の意味に然て重要な大連市である の意味に然て重要な大連市である の意味に然で重要な大連市である

て三田鬼女にて開始六野三にて三、午後二時四十九分より戦官議場に

田の際さなつた極軍パラテリ

で月四日から二日間の

〈連防空演習

六對三で

アラメダ勝つ

對奉天野球戰

三田勝つ

る大連防空蔵智は來る七月四日から三日間、大連を中心さし北は警順店、獅子高から南は旅

なり、右参加部隊の中平壊飛行 所の支援を得

院に続て飛行機十機遊に航空會 不後二時からは低ケ池水族館 を設置が緊軸されるのである でであるであるであるであるであるであるで、 でであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるである。

十二時の間十五分間一回であるり、日郎で四日午後九時より十時の間七分間一回、五日午後九時より十時の間七分間一回、同午後十時より十時の間十五分間一回でふもの 發見を 困難ならしむる

チ高射砲の貨電射撃があり

撃による銀火の雨の一意。 爆竹、ラギオ等を た防が汽車、汽

空節

なは一般である、手数料は取集めが 大のぞへ配塞するため非常に便利 人のぞへ配塞するため非常に便利 ※ 調の椒音は様に手鼓のいる。

四〇三八番)に関合せられたしさなは詳細は大津縣小衛物係(電話

けいれが、 庭院され就当連、つて総る事さなのである、大日は観兵式からしむべく年後は本流智さなり、事まなるのである、大日は観兵式からしむべく年後は本流智さなり、事まなるのである、大日は観兵式からしむべく年後は本流智さなり、事さなるのである、大日は観兵式 一時に闇の沈默

園に實施と空襲の飛機より大連市 要の最小限度、愛して溶燈と転燈を、點で職位して大連市中はが諭、老虎 て、養夜總電燈および屋内瓦斯燈を配置して大連市中はが諭、老虎 て、養夜總電燈および屋内瓦斯燈を配置して大連市中はが諭、老虎 て、養夜總電燈および屋内瓦斯燈 注目されるその成果

のまりの最内燈火には燈管の上までの最小でがあるて外部に光の

便利

122114

の夜流を掘み、干濃まな附近離野かい銀砂が曲江を書いて南毎山川

で激烈である、大和尚の雌姿をパ して滑らかに四粁以上ら棚

驛へ申し込めばよ

手小荷物の集配

者 旅客公然の便を離り大連繋にては の以外は無料で代表する。 監滅は着 旅客公然の便を離り大連繋にては の以外は無料で代表する。 取扱いたし がか 託べせんさする人は電話文は は日出より日連まで、取扱いたし は日出より日連まで、取扱いたし は日出より日連まで、取扱いたし は日出より日連まで、取扱いたし は日出より日連まで、取扱いたし

来る二十

實滿

今夜八時にルーラで

何さいつてと常地に於 線入場別情報が二十二百世一枚の 一スは最終瞭解第十四頭にて行い 一名は最終瞭解第十四頭にて行い の一千回線粉レ

**専責特許 温泉薬** に一盃(全備者名栗店にあり) 満洲線代理店

上野藥

大統
許の野球睛し銀総

手の様々しい強い の一喜一要な映画の上

和象職人たるさころか見せたが、大差ので握手を収めるなぞ頗るなどのが表するであるなどのない。

一粒三百メー K 「何よりグリコ」 トル…の発動



SAN S. SAN YAL T. E.O. で、致候間何卒一般の御用命仰付被下度奉願 2000年十二年間の休業を廢止し平常通り營業仕る

でかり、数二十級者の水兵さん紙件であるが十日午前 い、数二十級者の水兵さん紙件であるが出一大級者の水兵さん紙件である水兵さん紙件である水兵さん紙件である。 は、数二十級者の水兵さん紙件であるが出口午前

大連市信濃町大連市信濃町 話代表四一四八番 先づ健康

月のおよみ 大班三并物面株式會社鄉品掛 閣 0

家畜飼料

女 給 募 生人来談 大連市信義町富士屋旅館電社会大連市信義町富士屋旅館工十五総定本人来談

實業球場に於て舉行ニ十一日午後二時開始 期野球戰 谷玄爾氏 日 報

審判

者

中前六時五十分大連職養、同七時 四十三分金州縣潜、直に馬車に分 乗して一日の溶液を試みるこさと なつた、當日に限り八丁氏の好愈 で給養殖場全部の解放、會員のさ で給養殖場全部の解放、會員のさ

21 B 22 B 23 B 24 B 25 B

飛機墜落

操縦士は即死

島德事件判決

方裁判所製田裁判長より左の知く
「我判所製田裁判長より左の知く
「大阪二十日春』島濃蔵事代の規

刀劍研究會

カストバセー カットベセー 買上三本毎に

高須一

前6月21日—至30日 景品付羊羹 小型羊羹 一個宛進呈 傳賣出し

電九二一〇掛 **御一報次第超**双产干御届

(牛皮製二尺四寸・鞄ガタッタ拾圓デス) 正札が 奉 仕

(こハカ七帝) 目丁三町速浪

店舗改造:付手持品 喪りくじの爲・

徹々本日より 的









P